

自宅の外へ避難する際の留意点

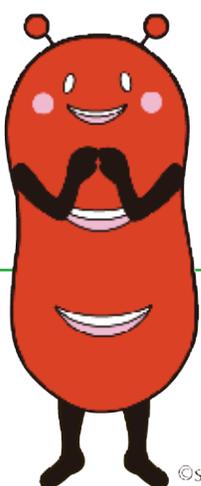
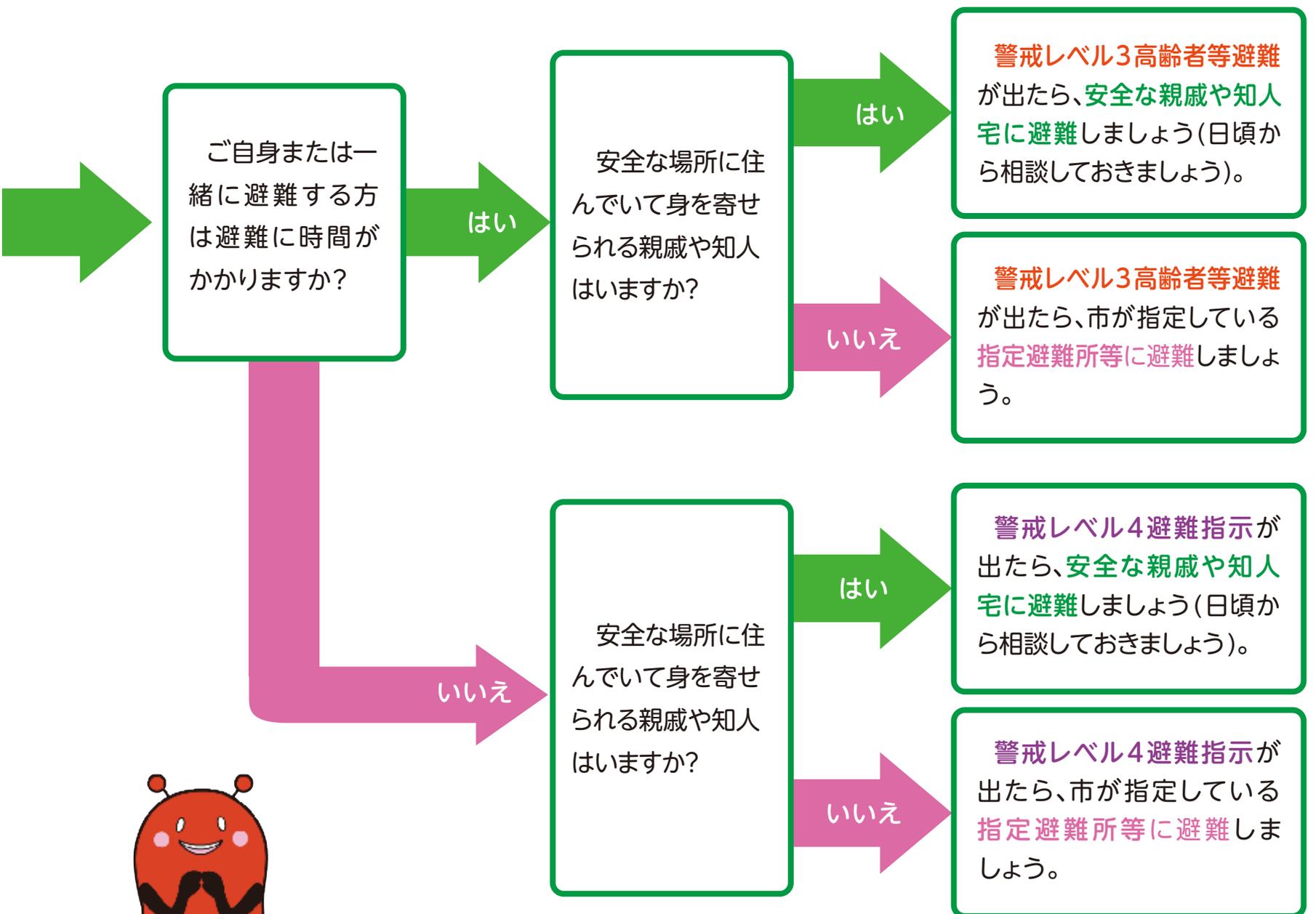
！ 避難するときの服装

- ヘルメット、帽子等をかぶる。
- 非常持ち出し袋はリュックサックに入れて背負う。(両手が使えるように)
- 長袖・長ズボンを着用する。
- 軍手や手袋をはめる。
- 靴は底の厚い、履き慣れたものを着用する。
※洪水でも長靴は履かない。

！ 避難時のポイント

- 日没前に避難を完了させる。
- 道路が冠水する前に必ず避難する。
- 自宅を離れる前にもう一度火元を確認する。
- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とす。
- 持ち出す荷物は最小限にする。
- 近所の人に声をかけ、複数人で行動する。
- 狭い道やブロック塀、自動販売機のそば、川べり、ガラスや看板の多い場所を避けて移動する。
- 子ども、障がい者、高齢者、妊産婦など避難行動要支援者は早めに避難しましょう。

上記は一般的な避難留意点です。各災害に応じた留意点も、個別ページでご確認ください。



©soo_city

(ページ内の図表は内閣府ホームページより抜粋、編集)

